

第13回全国高等学校英語スピーチコンテスト 第2部スピーチ後の Questions and Answers について

1. 今年度より、第2部(参加資格に制限なし)において、スピーチ後に Questions & Answers を行う。
(実施要項 5. 実施概要(6)より)
2. Questions & Answers のねらいは、やりとり(interaction)である。自分の行ったスピーチについて、質問者(questioner)からの質問に対し、わかりやすく丁寧に自分の言葉で答えることが求められる。
2. Questions & Answers(interaction)の審査は、質疑応答のやりとりを前提に、質問者(questioner)からの質問に対して、その主旨をきちんと理解し、積極的に応答をしているかどうか、「話す意欲」(willingness to communicate)の観点から行われる。

※審査の際の留意点

- ・質疑応答の時間は、最大2分程度とする。
- ・質問内容が理解できず聞き返すことは、やりとりとしてあり得るので、減点の対象とはならない。